C２ チーム技術ランキング

2026年度九州大学春季バレーボール１部リーグ戦レギュラーラウンドAパート

2026/05/06 現在

アタック決定率（バックアタック含む）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	鹿屋体育大学	5	17	658	248	43	37.7
2	福岡大学	5	21	839	311	37	37.1
3	福岡教育大学	5	19	834	289	49	34.7
4	九州共立大学	5	19	768	265	40	34.5
5	長崎国際大学	5	19	732	245	40	33.5
6	西南女学院大学	5	19	732	240	42	32.8

アタック決定率（%）＝得点÷打数×100

バックアタック決定率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	福岡大学	5	21	4	3	0	75.0
2	九州共立大学	5	19	20	7	5	35.0
3	鹿屋体育大学	5	17	16	3	4	18.8
4	長崎国際大学	5	19	29	5	4	17.2
5	西南女学院大学	5	19	55	9	5	16.4
6	福岡教育大学	5	19	8	0	0	0.0

バックアタック決定率（%）＝得点÷打数×100

アタック決定本数（総数）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	福岡大学	5	21	839	37.1	308	3	311
2	福岡教育大学	5	19	834	34.7	289	0	289
3	九州共立大学	5	19	768	34.5	258	7	265
4	鹿屋体育大学	5	17	658	37.7	245	3	248
5	長崎国際大学	5	19	732	33.5	240	5	245
6	西南女学院大学	5	19	732	32.8	231	9	240

ブロック決定本数（セット）

順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	鹿屋体育大学	5	17	32	1.88
2	福岡教育大学	5	19	30	1.58
2	九州共立大学	5	19	30	1.58
4	福岡大学	5	21	32	1.52
5	長崎国際大学	5	19	28	1.47
6	西南女学院大学	5	19	18	0.95

１セットあたりのブロック決定本数（本）＝得点÷出場セット数

サーブ効果率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	鹿屋体育大学	5	17	403	29	94	37	9.6
2	福岡教育大学	5	19	434	26	81	51	6.8
3	福岡大学	5	21	474	27	104	73	6.3
4	九州共立大学	5	19	416	17	76	46	5.4
5	西南女学院大学	5	19	382	10	81	46	4.4
5	長崎国際大学	5	19	402	7	66	20	4.4

サーブ効果率（%）＝(サービスエース×100＋効果×25－失点×25）÷打数

サーブレシーブ成功率

順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	福岡教育大学	5	19	405	254	76	75	72.1
1	鹿屋体育大学	5	17	276	182	34	60	72.1
3	福岡大学	5	21	383	202	84	97	63.7
4	九州共立大学	5	19	406	202	105	99	62.7
5	長崎国際大学	5	19	353	181	61	111	59.9
6	西南女学院大学	5	19	385	163	102	120	55.6

サーブレシーブ成功率（%）＝(成功[優]×100＋成功[良]×50)÷打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。